

杉並区議会議長 殿

年 月 日

都市計画道路 補助133号線(中杉通りの五日市街道までの延伸)に 反対する陳情

2016年「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」が発表され、今後10年間に、事業化（測量・用地買収に着手）することが望ましいとする「優先整備路線」が示されました。これに、中杉通りの五日市街道までの延伸が含まれました。

しかし、この都市計画は70年前、戦後の混乱期に決定されたもので、現実性や有効性に乏しいものです。全国各地で都市計画道路の見直しが始まっており、東京都も「必要性の検証」を表明しています。

中杉通り延長上にある成田東は、閑静な住宅街であり、緑の多い地域です。この890メートルの区間に莫大な経費をかけ、16メートルの道路を建設することは、車の交通量もどんどん減っているなかで、まちづくりどころか、まちこわしにつながるのではないのでしょうか。

杉並区は「都市計画マスタープラン」において、補助133号線の整備を促進する姿勢をとってきました。しかし、区は、多くの住民の「道路整備」反対の声をしっかりと都に伝え、住民の声に基づかない都市計画道路はすべてを白紙撤回し、住民とのひざ詰めの議論で新たなまちづくりの構想を作っていくべきです。

【陳情事項】

- 1、都市計画道路 補助133号線は、住民の合意なしで計画をすすめないよう東京都へ意見書を提出することを求めます。

氏名	住所

都市計画道路 補助133号線に反対する会
【取扱い団体

】 2019.4